

資料3. 今後に向けて

今後に向けて

今後は、基本構想に基づいて、県庁周辺県有地等の有効活用を行っていきます。

県庁周辺エリアの価値や魅力を最大化させることを目指し、県民、産学官民の各主体との対話を重ねながら、それぞれのアクションを具体的に検討し、実行していきます。

- **県庁舎について**

県庁舎のあり方について、行政サービスや職員の働き方など新たな時代に向けた多様な視点に基づき、各種の議論を踏まえて方向性を定めるとともに、各アクションの実行に展開させていきます。

- **魅力的な空間づくりについて**

ウォカブルで緑あふれる魅力的な空間を創出し、周辺エリアとの関係性から歩行者の人流を生み出す視点に基づいて、本館の開放も含めた県有施設等のあり方を検討していきます。

- **エリアマネジメントについて**

行政主導ではなく、富山県に関わるすべての主体が実行者となり、この場所ならではの多様なプロジェクトを共に創り出していくエリアマネジメントのあり方を検討していきます。